



令和2年度 学校評価

名古屋西幼稚園の取り組み

1 本園の教育目標

●建学の精神にのっとり

「躰に重点を置き、心身共に健全で情緒豊かな子ども」をめざす

●幼児一人ひとりが自信をもって、明るく楽しく落ち着いて生活し、生きる喜びをもてるような教育活動

2 本年度、重点的に取り組む目標・計画

より質の高い教育を提供し、園児たちの健全育成を達成するために
新型コロナの感染対策を実施しながらどのような点に配慮しながら教育・
保育を展開していくか。

3 評価項目の達成及び取組内容、評価結果

(1) コロナ禍での保育や行事の進め方

一斉休園(4～5月)

動画(YouTube)配信

- ・日課
- ・ディズニー体操
- ・絵本の読み聞かせ
- ・手遊び
- ・心身統一
- ・パネルシアター など

- 中止
- ・学園説明会、年度末報告会
 - ・才能教育説明会
 - ・ひまわり総会
 - ・給食試食会
 - ・母の日参観(家族参観に組み込む)
 - ・親子遠足

- 実施
- ・年長お泊まり保育:日帰りのスペシャル遠足に変更
 - ・運動会:枇杷島スポーツセンターにて種目数を減らし午前開催、人数制限(指定席)
 - ・敬老会:参加者1名のみ
 - ・展覧会・ひまわり祭:展覧会(作品展)のみ、鑑賞時間帯の指定
 - ・生活発表会:ウィルあいちにて遊戯・舞踊のみ、2部制、人数制限(指定席)
 - ・クリスマス会、人形劇、節分会、ひなまつり会、文化芸術体験教室:学年またはクラスごとに分散開催

(2) コロナ禍における感染対策の取り組み(環境づくり)

ハード面

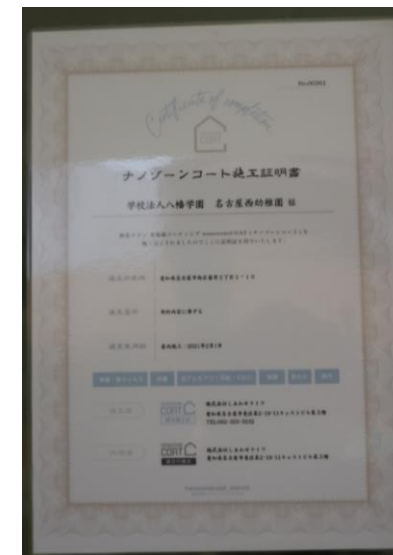
- ・換気(サーキュレーター、空気清浄機、イオン発生装置)
- ・抗菌、抗ウィルス施工(光触媒)



イオン発生装置



園バスの光触媒施工済シールと証明書



ソフト面

- ・感染者発生した場合の対応
(公立小中学校、他の私立幼稚園から**情報収集**)
- ・保健所との連携
- ・保護者や関係機関への**情報開示および発信**

(3) コロナ禍における教職員の働き方

5月の在宅勤務中：**オンライン**での朝礼・終礼

研修資料や課題の配信（**動画**や**PDF**）

- ・保育全般
- ・態度教育
- ・MS
- ・保護者との関係づくり
- ・見える化
- ・女性のビジネスマナー
- ・危機管理
- ・防犯訓練 など

ICT化：**Wi-Fi環境**の整備

ZOOMを活用したセミナー参加、経営相談

※来年度は、各担任1台の**タブレット**の使用

5 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取組方法
1 保育者の指導力・保育力向上	研修の内容および進め方の検討と実践
2 「働き方改革」の推進	教職員の職場環境や労働条件・待遇改善の向上
3 保護者理解と保護者対応	園の方針や指導に対する理解 保護者の気持ちに寄り添う姿勢

6 学校関係者評価委員の声

一人ひとりの園児をよく見て指導している。小学校以上に基本的な生活面の活動が多く、小学校でも活かしたい。



日課・音感教育を参観したが、先生の話全員が集中して聴いていた。準備も私語がなく、すばやくできていた。

体力アップも自ら意欲的に取り組んでいて、ふだんから運動への意欲の高まりを感じる。



※10月「学年別保育参観」に参加して

A collection of various colored pencils and pens arranged in a circular pattern on a wooden surface. The pencils are sharpened and their tips point towards the center. The colors include red, orange, yellow, green, blue, purple, and white. The pens are also in various colors, including green, blue, and white. The background is a light-colored wooden surface with a visible grain.

ご清聴ありがとうございました